

事業概要シート

施策 0305 図書館の充実と整備

《 》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	ミライon施設等維持管理事業	拡充	予算額	113,064 千円
			《 》	13,470 千円
事業期間	平成30年度 ~	財源内訳	国庫支出金	0 千円
根拠法令要綱等	図書館法、大村市立図書館条例、大村市立図書館条例施行規則		県支出金	0 千円
			地方債	0 千円
			その他	68,639 千円
			一般財源	44,425 千円

【事業の目的・概要・対象】

ミライon複合施設(長崎県立長崎図書館、大村市立図書館及び大村市歴史資料館、駐車場及び外構施設等)の適正な維持管理を行い、利用者の安全・安心で快適な利用環境を確保する。

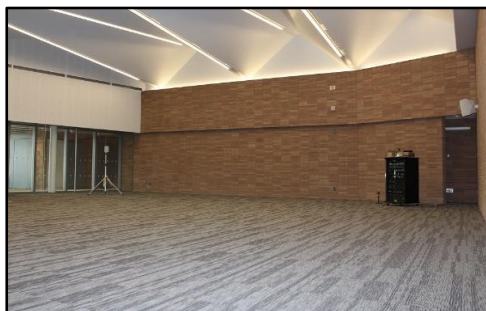
ミライon複合施設における県立図書館部分の維持管理にあたっては、地方自治法の規定に基づく「事務委託」によって、長崎県から大村市に委託され、所要経費について、長崎県は応分の財政負担を行う。

施設概要

敷地面積 約16,224㎡ 緑地面積 約2,729㎡
 建築面積 約4,874㎡ 延床面積 約13,270㎡ 鉄骨造 6階建て 最高高さ 22.8m
 駐車場 206台 駐輪台数 100台
 有料施設 1階 多目的ホール 215㎡ 約200席
 2階 研修室 95㎡ 76席
 駐車場 206台

有料施設の使用料

区分	使用料	
	単位	金額
多目的ホール	1時間につき	900円
研修室		400円



多目的ホール

駐車場料金

駐車時間の区分	料金
最初の30分	無料
最初の30分を超え、24時間経過まで	30分までごとに50円。 ただし、1,000円を上限とする。



研修室

【背景】

複合施設の維持管理、また、県と市で合築した複合施設であるため、効率的な施設の維持管理を行うため、地方自治法の「事務委託」を活用し、大村市が一元的に維持管理を実施し、県は、その所要経費に対し、応分の負担を行う。

担当課	社会教育課・図書館	課長	鈴木 章子
担当者	白石 勝己	問合せ先	0957-52-2457

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	目標値						
②	目標値						

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	目標値						
②	目標値						

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	0	0	13,470	113,064	130,570	130,570	387,674
国庫支出金			0	0	0	0	0
県支出金			0	0	0	0	0
地方債			0	0	0	0	0
その他			8,148	63,493	78,990	78,990	229,621
一般財源			5,322	49,571	51,580	51,580	158,053
人件費		0	1,554	7,472	7,472	7,472	23,970
職員(人)			0.20人	1.00人	1.00人	1.00人	3.20人
時間外勤務(h)			50h	100h	100h	100h	350h
嘱託員(人)			0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	0	0	15,024	120,536	138,042	138,042	411,644

妥当性 (市の関与)	
有効性 (施策貢献度)	
効率性 (コスト)	<p>県立図書館、市立図書館、市立歴史資料館から構成される施設の維持管理について、事務の効率化、維持管理コストの縮減を図るため、地方自治法の「事務委託」を活用し、大村市が一元的に維持管理を行うこととした。また、施設使用料及び駐車場料金について、適正な設定を行う。開館後の来館者の状況や業務委託の実績を考慮しながら、業務委託契約の包括化や複数年契約及び長期継続契約の適用検討などさらなる効率性の向上を検討する必要がある。</p>

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	担当者意見のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--